

2015年

子どもに つなぐ 暮らし方

里山に託す私たちの未来

# 里山と資源循環

2015年

5月17日(日) 10時～17時15分

山武市立大富小学校

- 里山シンポジウム分科会報告
- 映画上映会 「木を植えた男」・「クラック！」
- 基調講演  
演題 F・バックさんが伝えたかったこと  
講師 スタジオジブリ 高畑 勲 監督
- 鼎談(ていだん) 「受けつごう、「木を植える心」とくらし」  
・高畑勲氏・椎名千収(山武市長)・稗田忠弘(さんむフォレスト代表)

## 基調講演 スタジオジブリ 高畑 勲 監督



アニメーション映画監督。  
1935年三重県に生まれ、岡山で育つ。'59年に東京大学仏文科を卒業。  
スタジオジブリで「火垂るの墓」('88)、「おもひでぽろぽろ」('91)、「平成狸合戦ぽんぽこ」('94)、「ホーホケキョとなりの山田くん」('99)、2013年には待望の最新作「かぐや姫の物語」が公開され、2015年米アカデミー賞にノミネートされた。

## 物品販売・サイン会

F・バック氏 DVD、高畑勲氏 本、西村由紀江氏 CD

申込不要  
資料代500円

企画・運営：倉高貴浩 デザイン・イラスト：松下優子

主催 里山シンポジウム実行委員会

山武市市民提案型交流のまちづくり推進事業

共催 山武市・山武市教育委員会 後援 千葉県

協力 公益財団法人千葉県緑化推進委員会・NPO法人千葉自然学校・NPO法人ちば里山センター・千葉県立東金青年の家



2015年テーマ  
子どもはつなぐくらし方

# 里山と資源循環

## 5/17日

10時～17時15分

場所：山武市立大富小学校

資料代 500円

山武市には、山地に広がる森林、里から平地に広がる農地、そして海岸にいたる変化に富んだ豊かな環境があります。この豊かな環境は太古の昔から人々の暮らしとともに培われてきたものです。

しかし、これらの資源は、私たちの暮らし方によってはその価値を損なってしまうたり、資源そのものを失ってしまうことなどが危惧されています。そうしたことから、近年ではバイオマスエネルギーの利用や地産地消など、山武の資源を発掘し、活かそうとする試みも始まっています。

鼎談（ていだん）では、子どもたちやそのまた子どもたち、そして未来の世代へと豊かな環境を引き継いでいく持続可能な暮らし方、生き方とはどんなものか、アニメーション映画「木を植えた男」からそのヒントを探りながら、山武で取り組むべきまちづくりについて、皆さんと一緒に考えたいと思います。



木を植えた男  
© Société Radio-Canada

### PROGRAM

- 9:45 **開場**
- 10:00 **分科会**
  - ① サンプスギの住まいづくりの今とこれから  
担当者：石井充（L L Pグループ「木と土の家」ほか）
  - ② 山武市ならではの資源循環を目指した、新しい農業へ  
担当者：木下敬三、阿部順（さんむアクションミュージアム ほか）
  - ③ 里山資源を活かす循環ライフのすすめ（見学会あり）  
担当者：中村彰宏、佐瀬響（さんむ里山資源循環ネットワーク ほか）
  - ④ 子どもと共に味わう里山の自然と恵み  
担当者：渡辺章、野口よし子、中村俊彦（宇宙あそびむら ほか）
- 11:30 **昼休み**  
※地元団体による昼食販売があります。  
※売切れ次第終了します。近隣にはコンビニ、飲食店等がありませんので予めご了承ください。
- 13:00 **開会行事**  
挨拶：里山シンポジウム実行委員会 代表 並木秀幸  
山武市長 椎名千収
- 里山シンポジウム分科会報告**
- 14:00 **休憩**

- 14:10 **映画上映会**  
「クラック！」  
「木を植えた男」
- 山武での事例報告**  
「Present Tree for さんむ日向の森について」
- 15:00 **基調講演「F・バックさんが伝えたかったこと」**  
講師：高畑勲氏（株式会社スタジオジブリ）
- 15:30 **休憩**
- 15:40 **鼎談（ていだん）「受けつごう、「木を植える心」とくらし」**  
高畑勲氏・椎名千収（山武市長）・稗田忠弘（さんむフォレスト代表）
- 16:30 **ピアノミニコンサート**  
西村由紀江氏
- 17:00 **閉会行事**  
挨拶：里山シンポジウム実行委員会 顧問 金親博榮
- 17:15 **終了**

### フレデリック・バック監督 作品紹介

木を植えた男 L'Homme qui Plantait des Arbres 1987年 / 30分

羊飼いのエルゼアール・ブッフイエは、たった一人で荒地に木を植え続けていた。ブッフイエの無償の行為は、不毛の地に緑をしたたらせ、生命の輝きに満ちた場所に甦らせた。ジャン・ジノの原作に感銘を受けたバックが、5年半の歳月をかけ、作り上げた代表作。アカデミー賞短編アニメーション部門受賞。この映画に感動した人々による植樹運動が世界中に広がりを見せた。

### プロフィール紹介



高畑 勲  
（アニメーション映画監督）

1935年三重県に生まれ、岡山で育つ。'59年に東京大学仏文科を卒業、東映動画へ入社。テレビシリーズ「狼少年ケン」で初演出。'68劇場用長編「太陽の王子 ホルスの大冒険」を初監督。以後、「アルプスの少女ハイジ」(74)、「母をたずねて三千里」(76)、「赤毛のアン」(79)（以上、TV演出）、「ジャリントン子チエ」(81)、「セロ弾きのゴーシュ」(82)。1985年宮崎とともにスタジオジブリ設立に参加。「火垂るの墓」(88)、「おもひでぽろぽろ」(91)、「平成狸合戦ぽんぽこ」(94)、「ホーホケキョとなりの山田くん」(99)を発表。2013年には待望の最新作「かぐや姫の物語」が公開され、2015年、同作品は第87回米アカデミー賞長編アニメーション映画部門賞にノミネートされている。

他に「キリクと魔女」「王と鳥」「アズールとアスマール」の日本語版翻訳・演出や日大芸術学部映画学科などで教鞭をとるかたわら、様々な執筆活動を行い、ジャン・ジノの小説とそれに基づくフレデリック・バックのアニメーション作品に関する『木を植えた男を読む』（訳著）などを発表している。



### 西村由紀江

（作曲家／ピアニスト）

幼少より音楽の才能を認められ、ヨーロッパ、アメリカ、東南アジア諸国への演奏旅行に参加。マエストロや世界の一流オーケストラとも共演し、絶賛を博す。桐朋学園大学入学と同時にデビュー。ドラマ・映画・CMの音楽を多数担当するほか、TV・ラジオの出演やエッセイの執筆も行う。年間60本を超えるコンサートで全国各地を訪れる傍ら、ライブワークとして「学校コンサート」や「病院コンサート」、そして被災地にピアノを届ける活動「Smile Piano 500」にも精力を注ぐ。

2012年、アカデミー賞受賞アニメーション作家、フレデリック・バック氏の絵画とのコラボレーションアルバムを発売し、注目を浴びる。代表作は、ドラマ「101回目のプロポーズ」、映画「子ぎつねヘレン」、NHK「アカイブス」など。

物品販売とサイン会があります  
F・バック氏 DVD、高畑勲氏 本、西村由紀江氏 CD

### 会場 アクセス

**会場：山武市立大富小学校**  
山武市新泉ト60番地

**駐車場：山武市役所**  
山武市殿台296番地  
※車は市役所へ停めてください

成東駅から徒歩14分  
山武市役所から徒歩20分